

**【近親相姦】「もう良いお兄ちゃんは終わりだ」
～眠る妹の寝込みを襲い、生中出しまでぐちゃぐちゃに犯す禁断の愛～**

サンプル（一部抜粋）

「...髪、さらさらだね。
出会った頃と同じ寝顔だ.....。」

（そっと髪を撫で、頬を撫でる音）

「いったい僕はいつまで、良いお兄ちゃんに居なきゃいけないのかな。
お前に嫌われるかもしれないと思うと...ずっと怖かった。」

「母さんも父さんも旅行だなんて...
こんなチャンスはきっと二度とないよね。
ごめんね。いいお兄ちゃんにいられなくて。許してね。」

「綺麗だ.....。
ずっと、ずっとこうしかった。」

（ちゅっと唇でクリを挟み、くちゅくちゅと舌でいじる音）

「クリ、おっきくなってきたね。」

（じゅっ♡と激しく吸う音・ギシッとベッドのきしむ音）

「あ、起きたの？
おはよう。」

（くぱっと両手でクリを剥きだしにして、くちゅくちゅと舌で弄る音）

「可愛いね。
声も身体も全部。」

（激しくじゅるじゅると吸い上げる音・ぐじゅっと指を挿入する音）

「何してるのって...分かるだろ？
おまんこくちゅくちゅしてるんだよ。」

「逃がさないよ。」

（ぐっと太ももを掴み、亀頭で割れ目をくちゅくちゅなぞる音）

「ほら、お前の身体はビクビクして入れてほしがってる。
欲望に正直になった方が楽だよ。
どうせ、逃げられないんだから。」